

令和5年第12回（臨時）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和5年8月31日午後5時07分

場所

高砂市役所南庁舎2階会議室1

出席者

玉野教育長、吉田委員、山名委員、神尾委員、吉屋委員

出席事務局職員

木田教育部長、福本教育推進室長、矢野学校教育室長、石原教育推進室教育総務課長、
四方教育推進室生涯学習課長、清水教育推進室学習課文化財担当主幹、
高橋学校教育室学校給食課長、福永学校教育室学校教育課長

本日の会議に付した事件

議案

- 1 令和5年高砂市議会9月定例会提出議案に係る意見の聴取について

議 事 議案 1 令和5年高砂市議会9月定例会提出議案に係る意見の聴取について

- 事務局 9月定例会提出議案の令和5年度補正予算と令和4年度高砂市一般会計歳入歳出の決算の認定の2点についての意見聴取となっております。令和5年度補正予算については、人件費、学校給食事業(小、中学校)、情報教育推進事業(小、中学校)、旧入江家住宅保存整備事業、図書館運営管理事業の歳出補正予算となっております。
- 教育長 事務局からの説明は終わりました。御質問、御意見ございませんか。
- 委員 情報教育推進事業で、タブレットの故障、修繕というお話がありましたが、それをする場合に当然費用が必要になると思います。なぜ壊れたのかという原因を尋ねるのか。それと、修理の金額は全額を充てるのか、それとも、上限があって、幾らまでとしているのかを教えてください。
- 事務局 故障の原因としましては、バッテリー、ディスプレイ、キーボードというようなものが挙げられます。内容としましては、過充電であったり、落下、または、かばんの中に入れたときの圧迫による損傷というものが大きく挙げられます。SIMカード、ネットワーク、電源の故障も見られます。その中での修繕料の単価ですけれども、一番高いものとして、キーボードとかディスプレイ、それが4万円から4万5,000円ぐらいの間で起こっています。安いものとしては、ACアダプターの交換で5,000円弱です。修繕単価は5,000円弱から4万5,000円ぐらいの幅で動いています。
- 委員 故障の割合はどのくらいかもし分かれば。
- あと、修繕に個人負担は一切発生していないんですか。その2点お願いします。
- 事務局 今つかんでいるところの台数では、パーセントではないんですけれども、キーボードが24台、ネットワーク系の故障が12台、ディスプレイが10台、ACアダプターが13台、バッテリーが5台、電源が7台と把握しております。
- これが、恐らく集計的にいえば、どんどん高くなってくると認識しております。故障については、何でも故障したから、はい、分かりましたというような形にはしていませんが、一応今のところ保護者が払ったという実績はありません。ただ、家庭のほうで持ち帰って故障した場合でしたら、保護者に聞き取って、今後そのようなことがないように指導をして、修理に出したときに見積りをいただいて、教育委員会と協議した結果、今回は公費でという形で今のところ流れております。再度保護者のほうにも、周知は改めてしないといけないなというところで、啓発資料を今検討しているところです。
- 委員 年数がだんだん上がってくると、故障の割合とかが当然高くなってくると思います。いつまでも公費でというところが可能なのかどうかも含めて、ある程度考えておかないと。以前、学校でガラスの破損があって、最初は、原因を聞いて、故意ではないけれども暴れていて、みたいなきには保護者負担でしたが、その後、全額公費

負担ということに流れていった、そういったこともあります。そのところは、どういう方向に持っていくかというのは、そんな先のことじゃないと思うので、ある程度考えていかないといけないかなという気がします。その辺はどうですか。

○事務局 そこは常々近隣市町の状況とかも確認しながら、進んでいる他市町の状況とかの資料とかを手に入れながら、高砂市としての検討を進めていきたいと考えています。

○委員 タブレットをもらって、最大小学校1年生から中学校まで同じタブレットを持つわけですが、卒業した人たちのタブレットはどうするのですか。卒業したら返却という形を取っているのですか。

○事務局 卒業した小学6年生や中学3年生のタブレットが基本1年生に行く形です。

○委員 そうしたら、どこまでのメンテナンスをされているのか。経年劣化することによってバッテリーとかいろいろな故障箇所が出てくるから。新たなものの配付ではないですね。

○事務局 新品ではないです。

○委員 だから、そのメンテナンス自体をどれだけ行っているかということになるし、先ほどの修理云々を言ったときに、個体差がありますよね。要するに誰が持っていたか分からないけど、新たにもらったタブレットが新品だったら、条件として、99%みんないいですよという形だけど、中古を与えられたときに、それなりの使用頻度で故障が起こる。それはすごく差が出ますよね。渡すときにはメンテナンスをして渡しているんですか。それとも、全く何もしないで、これは使えるだろうとして、次の世代に渡していつているんですか。

○事務局 それで3月に修繕料がやはりぐんと上がってきます。学校が、ちょっと画面の端ぐらいに傷がついていたり、キーボードがちょっと外れていても、押しても認識するよ、であれば、まだ使いなさいというふうに、その子にはずっと持ち上がりで使わせていますが、それを新入生に、使い回すことはできないということで、ざっと修繕に上げてきて、その間、予備機として、残っていた分を回していくという形にします。基本、学校ももちろん傷んでいるようなものを、そのまま新しく入ってきたお子さんに渡すということはしませんので、中学校1年生、小学1年生が扱うものについては中古ですけども、最初からもう傷んでいるというような状態ではないというふうにこちらは認識しています。

○委員 修繕費は、修繕する会社の、メンテナンスの契約の仕方によって変わってくる。パーツをいかに引き継ぐか。もう1回使えるパーツを使えたら、使うという感じでやっていく。市で、そういう経費を節減するための部署みたいなものはないのですか。それは毎年のサイクルで回って行って、修理、メンテナンスしながらいく。そうしたときに、その壊れたパーツをこちらに回してとかができるのかなど。全て業者任せだったら、部品を換えていなかったのに換えたと言われるし、使える部品を使っているのに新品の部品を入れましたとか、メンテナンスで起こり得ることがありますよね。そういう形の状態で、メンテナンスの修繕費も節減するような方法

は、行政としては難しいと思う。企業と節約するための努力の仕方等、違うのがあると思うんですけど、そんなことに対して、どうしたらいいか方策を考えていることはありますか。全く丸投げでお願いしてやっているということですか。

○事務局 休憩をお願いします。

○教育長 休憩します。

(休憩 午後5時22分)

(再開 午後5時30分)

○教育長 再開します。

○事務局 修繕につきましては、学校から上がってきたものを教育委員会のほうで確認して、適切に修繕の業者に出しているという現状であります。

○教育長 他に御質問、御意見はありますか。

○委員 学校給食の寄附金受けたということですけど、何回予定されているんですか。

○事務局 こちらは9月補正のほうでお願いさせていただいておりますので、その後、10月以降に献立を立案します3学期の献立を考えるときに共有しようと思うので、今現在何回というのは決めていませんが、このお金に合った分をしていきたいなというふうに考えております。

○教育長 令和5年度補正予算について、他に質問、御意見はありますか。よろしいですか。では、続きまして、事務局、お願いします。

○事務局 令和4年度高砂市一般会計歳入歳出の決算について説明

○教育長 事務局からの説明は終わりました。御質問、御意見ございませんか。

○委員 教職員研修事業の執行率なんですけど、51.8%というのは、どうしてこんな低いんですか。

○事務局 昨年でしたら、講師料が39万5,000円で、旅費が10万5,000円、施設利用料として6万5,000円弱で、合わせて56万4,000円となっています。予算で取っている講師の謝金が、予算当初では73万ぐらい計上し約半分、旅費は12万6,000円計上し、10万5,000円ほど使っております。施設料のほうは23万4,000円計上していたうちの6万4,000円となっております。研修は行っているのですが、そこまで講師の謝金にお金がかかっていなかったということと、施設料で結構取っていたんですけども、会場を、あまり高いところを使っていないということで、特に全体研修会では、昨年度は文化会館を使わずにオンラインで配信させていただいたというようなこと、その積み重ねで約半分という執行率になっております。

○教育長 ほかに御質問、御意見はございませんか。

可決することとしてよろしいか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

議案1について、原案どおり可決とします。

令和5年8月31日 午後5時42分 教育長会議の閉会を宣告
